常陸太田市

平成30年3月

洪水ハザードマップ

⑧ 河内地区

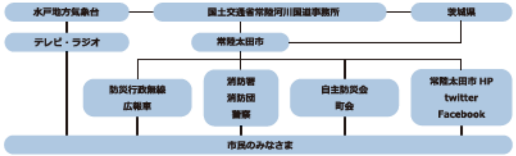
この「洪水ハザードマップ」は、住民の皆様がお住いの地域が、河川の氾濫などにより浸水するおそれがある場合に、素早く安全に避難していただけるように作成したものです。地図面で自宅付近の浸水状況や避難所等を確認し、「マイ・タイムライン」をつくってみましょう。

この地図は、想定される災害規模の降雨により、河川が氾濫した場合の浸水の深さ状況や堤防の決壊による氾濫流により家屋の倒壊のおそれがある区域等を計算により予測したものです。実際の降雨の状況や河川の氾濫によらない内水の影響により、この地図では浸水が想定されていない地域においても浸水が発生したり、想定された水深と異なる浸水が起こる可能性もありますのでご注意ください。

お問合わせ先：「常陸太田市　防災対策課」
〒313-8611 茨城県常陸太田市金井町 3690
TEL:0294-72-3111(代表) FAX:0294-72-3002
URL:http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/ Email:info@city.hitachiota.ibaraki.jp

洪水予報等、避難勧告等の伝達方法

気象情報・洪水予報・避難に関する情報などは、次のような経路で市民のみなさまに伝達されます。



○行政機関・ライフライン管理機関の連絡先

機関名	所在地	電話番号
常陸太田市役所	金井町 3690	72-3111
太田警察署	木崎二町 1727-7	73-0110
常陸太田市消防本部	山下町 1693	73-0119

機関名	電話番号
常陸太田市水道部	72-1230
東京電力	0120-995-007
ＮＴＴ東日本	113 または 0120-444-113

家族や親族の連絡先を記入しておきましょう

お名前	電話番号	学校・職場など	お名前	電話番号	学校・職場など

火事・救急 **119番**　　警察 **110番**　　災害用伝言ダイヤル **171番**

マイ・タイムラインをつくって洪水氾濫に備えよう

大雨等による洪水氾濫によって、皆さんが避難しなければならなくなったとき、「いつ」「何を」しなければならないのかを、前もって考えておくための「マイ・タイムライン」をつくっておきましょう。

マイ・タイムラインをつくってみよう

自分の家や、会社の場所を確認し、調べてみよう。
「子育て上手常陸太田」マスコットキャラクター じょうづるさん

① 自分のうちは、浸水区域に含まれているかを調べましょう。
・地図面のハザードマップで自分の住んでいるところを探しましょう。
・ハザードマップの凡例で浸水深の色の付いている範囲に含まれていますか？

私のうちは、**浸水区域**に □含まれています　□含まれていません

ただし、自宅が浸水想定区域に近い場合は、各種情報収集を行い必要に応じて避難する

② 自分のうちは、立退き避難区域に含まれているかを調べましょう。
・自宅は、立ち退き避難が必要な、家屋倒壊や長期間浸水のおそれのある区域に含まれていますか？

私のうちは、**立退き避難区域**に □含まれています → ④に進む　□含まれていません → ③に進む

③ 自分のうちの浸水深を調べ、浸水しない階の有無を調べましょう。
・浸水深はどのくらいですか？　裏面の凡例で調べましょう。
【ヒント】0.5m までの浸水：概ね床下浸水　3m までの浸水：概ね1階は浸水　5m までの浸水：概ね2階も浸水

私のうちの**浸水深**は、＿＿＿＿メートルです。
私のうちは、□全ての階が浸水する → ④に進む　□浸水しない階がある

一定の浸水は想定されることから立ち退き避難が望ましいが、浸水想定状況を踏まえ、自らの判断で屋内安全確保や垂直避難でもよい。

④ 家族の状況を確認しておきましょう。
・避難に時間のかかる人が家族にいますか？　□いる　□いない

⑤ 最寄りの安全な避難所を確認しましょう。
・地図面のハザードマップで避難所を確認し、避難所までの安全な避難経路を地図面に記入しましょう。
・避難の準備に必要な時間や避難所までの移動時間を調べておきましょう。

避難所までの移動時間は、避難に時間のかかる家族がいる場合や雨の中の移動となることも考慮し、平常時より時間が掛かるものとしてお考えください。

最寄りの安全な避難所は、＿＿＿＿＿＿＿＿です。
避難経路で気を付けるところは、＿＿＿＿＿＿＿です。
避難に必要な時間は＿＿＿＿分で、避難所までの移動時間は＿＿＿＿分です。

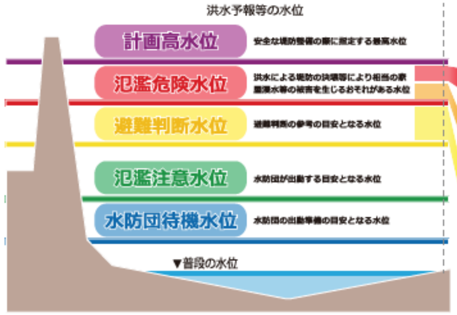
⑥ 避難までの各段階で次の行動を行うよう心がけましょう。あなたは、いつ避難を開始しますか？

行動のきっかけ	そのときの行動
「台風の発生、前線の停滞」	今後の台風や雨の量の予測などの情報を調べる。
「大雨・洪水注意報」発表	避難するときに持っていく持ち物を準備する。家族の予定をお互いに確認しておく。
「大雨・洪水警報」発表	近くの川の水位や川の上流の水位、雨量も調べて、避難情報が出たらすぐ避難できるようにする。
「避難準備・高齢者等避難開始」発令	実際に避難するための準備をしましょう。避難に時間のかかるお年寄りや子どもは、早めに避難所へ行きましょう。
「避難勧告」発令	早めに避難所へ行きましょう。避難に時間のかかるお年寄りや子どもは既に安全な場所にいることが好ましい。
「避難指示（緊急）」発令	避難を完了し、既に安全な場所にいることが望ましい。

マイ・タイムラインチェックシート

□ 私のうちは、**立ち退き避難が必要**です。
□ 私のうちは、**屋内安全確保や垂直避難が必要**です。
□ 私のうちは、避難に時間のかかる家族がいます。
私のうちは、□「**避難準備・高齢者等避難開始**」発令で、
□「**避難勧告**」発令で、　**避難行動を開始**します。

洪水予報等の水位と洪水時の避難情報


洪水予報等の水位
計画高水位
安全な堤防整備の際に設定する最高水位
氾濫危険水位
洪水による堤防の決壊等により相当の家屋浸水等の被害を生じるおそれがある水位
避難判断水位
避難判断の参考の目安となる水位
氾濫注意水位
水防団が出動する目安となる水位
水防団待機水位
水防団の出動準備の目安となる水位
▼普段の水位

避難情報の種別	河川氾濫等の発令時の状況	住民に求める行動
避難指示（緊急）	**被害の危険が急迫している状況** （市内の河川が「氾濫危険水位」を超過し、計画高水位に到達するおそれがあるとき、堤防の決壊等、河川が氾濫したときなど）	・避難勧告等の発令後で避難中の方は、確実な避難行動を直ちに完了してください。 ・まだ避難していないときは、直ちに避難行動を開始してください。 ・避難所へ避難する余裕がないときは、丈夫な建物の浸水が及ばない階に避難する等の行動をとってください。
避難勧告	**被害の発生する可能性が明らかに高まった状況** （市内の河川が「氾濫危険水位」に到達し、さらに水位上昇が見込まれるとき、河川管理施設に異常（漏水・亀裂等）が確認されたときなど）	・通常の避難行動ができる方は、お互いに助け合って、指定された避難所へ速やかに避難行動を開始してください。
避難準備・高齢者等避難開始	**被害の発生する可能性が高い状況** （市内の河川が「避難判断水位」に到達し、さらに水位上昇が見込まれるときなど）	・避難行動要支援者や高齢者等、特に避難行動に時間を要する方は、計画された避難所へ避難行動を開始（避難支援者は支援行動を開始）してください。 ・上記以外の方は、家族との連絡、非常持ち出し品の用意等、避難の準備を開始してください。

○各河川（水位観測所）の水位一覧

河川名	水位観測所	水防団待機水位（通報水位）	氾濫注意水位（警戒水位）	避難判断水位	氾濫危険水位（特別警戒水位）	計画高水位
久慈川	富岡	1.50	2.50	2.90	3.50	6.09
	榊橋	2.70	3.70	6.30	6.70	7.54
里川	機初	2.00	3.00	3.00	3.10	4.60
	町屋	1.90	2.50	2.70	3.00	4.20
山田川	常井橋	2.00	3.00	3.50	3.80	4.45
浅川	大方	2.19	2.66	3.11	3.24	4.17
茂宮川	大和田	2.10	2.40	2.80	3.10	3.40

避難情報に応じた、とるべき避難行動を確認しよう！
「子育て上手常陸太田」マスコットキャラクター じょうづるさん
避難情報が発令されなくても、身の回りの状況を見て、危険な状況の場合は、自主的に早めの避難を心がけましょう！

避難所一覧

避難所	所在地	電話番号
河内公民館	町屋町 1289	78-0742
西河内市民ふれあいセンター	西河内上町 1435	78-0842

🏠：避難所　🏠：被災するおそれのある避難所

避難時の心得

災害時には、個々がおかれた状況に応じて、自らの判断で臨機に避難行動を取りましょう！

ラジオ、テレビ、インターネットなどで最新の気象情報を確認しましょう。

避難する前に、電気・ガスなどの火元を止め、避難所をもう一度確認しましょう。

避難経路は高い道路を選び、長い棒を杖代わりに安全確認しながら避難しましょう。

危険が迫ったときは、広報車などからの避難の呼びかけに注意しましょう。

車での避難は、歩行者・緊急車両の妨げになるので、徒歩で避難しましょう。

避難が遅れたときは近くの丈夫な建物の浸水が及ばない階に逃げましょう。

○避難時には、高齢者や病人などの要配慮者の避難に協力しましょう

高齢者・病人

肢体の不自由な人

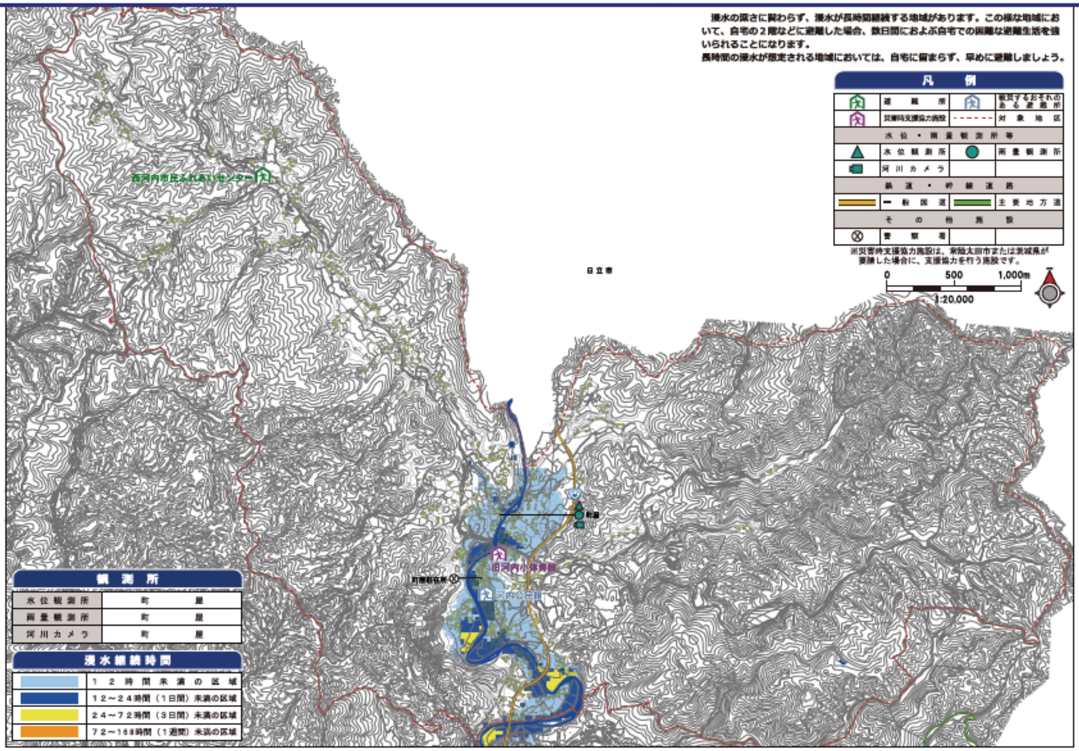
目の不自由な人

耳の不自由な人

浸水が継続する時間

浸水が長時間継続する地域にお住まいの方は自宅に留まらず、早めの立ち退き避難を！

浸水の深さに関わらず、浸水が長時間継続する地域があります。この様な地域において、自宅の2階などに避難した場合、数日間におよぶ自宅での困難な避難生活を強いられることになります。
長時間の浸水が想定される地域においては、自宅に留まらず、早めに避難しましょう。



凡例

🏠	避難所	🏠	被災するおそれのある避難所
🏠	災害時支援協力施設	- - -	対象地区
水位・雨量観測所等			
▲	水位観測所	●	雨量観測所
■	河川カメラ		
鉄道・幹線道路			
▬	一般国道	▬	主要地方道
その他施設			
⊗	警察署		

※災害時支援協力施設は、常陸太田市または茨城県が要請した場合に、支援協力を行う施設です。

観測所

水位観測所	町屋
雨量観測所	町屋
河川カメラ	町屋

浸水継続時間

🟦	12時間未満の区域
🟦	12～24時間（1日間）未満の区域
🟨	24～72時間（3日間）未満の区域
🟧	72～168時間（1週間）未満の区域

日頃からの心得と準備

「洪水ハザードマップ」は目立つ所に保管し、避難時に必ず持参しましょう。

最寄の安全な避難所を「洪水ハザードマップ」で確認しておきましょう。

避難所まで実際に歩いて、危険な場所をあらかじめチェックし、遠回りでも安全な道を選びましょう。また、避難所までの時間も確認しておきましょう。

地域の避難訓練に参加しましょう。

お年寄りや子供、体の不自由な人の避難方法などは、地域の人も含めて考えておきましょう。

家の周りを点検・整備しましょう。

屋外に置いてあるもので、流れると危険な物（ガスボンベ等）は、あらかじめ固定しておきましょう。

非常持ち出し品を準備しましょう。

食料品や電池、常備薬等は、日頃からチェックしておき、持ち出し品は必要最低限にしましょう。

自分や家族に必要な持ち出し品を考えて記入しよう。
「子育て上手常陸太田」マスコットキャラクター じょうづるさん

○非常持ち出し品リスト

備蓄すべき食料・飲料水は、最低3日（推奨1週間）分といわれています。

□ 非常食（カンパン、缶詰など）
□ 飲料水、水筒
□ 携帯ラジオ
□ 懐中電灯
□ 予備の電池
（懐中電灯、補聴器の電池など）
□ ヘルメット・防災頭巾
□ ナイフ・缶きり・栓抜き
□ わりばし
□ ティッシュ・ウェットティッシュ
□ タオル
□ 歯ブラシ・歯磨き粉
□ ビニール袋
□ 軍手
□ マスク
□ 衣類（上着・下着）
□ 救急医薬品
（キズ薬・ばんそうこう・解熱剤・かぜ薬・胃腸薬・目薬）
□ 貴重品
（通帳・印鑑・キャッシュカード）
□ 現金
□ 常備薬
□ お薬手帳
□ 健康保険証のコピー
□ 生理用品
□ めがね
□ 入れ歯
□ 杖
□（　　　　）
□（　　　　）
□（　　　　）
□（　　　　）

○家庭に合わせて必要なものを用意しましょう

乳幼児のいる家庭
粉ミルク・ほ乳びん・離乳食・スプーン・紙おむつ・洗浄綿・おんぶひも・バスタオル・ベビー毛布・ガーゼ・ハンカチ・バケツ・ビニール袋・石鹸など

妊婦のいる家庭
脱脂綿・ガーゼ・サラシ布・T字帯・洗浄綿・新生児用品・ティッシュ・ビニール風呂敷・母子手帳・新聞紙・石鹸など

要介護者のいる家庭
着替え・紙おむつ・ティッシュ・障がい者手帳・補助具等の予備・常備薬など

インターネット等での情報収集

情報内容	提供機関	アドレス・電話番号		備考
防災情報	茨城県生活環境部	パソコン	http://www.pref.ibaraki.jp/kurasu/bosai/index.html	茨城県の防災情報
災害情報	常陸太田市	パソコン	http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/page/dir002625.html	常陸太田市の防災情報
		パソコン	https://twitter.com/hitachiotacity	常陸太田市のTwitter
		パソコン	https://www.facebook.com/hitachiota.city/	常陸太田市のFacebook
雨量・河川の情報	国土交通省	パソコン	http://www.river.go.jp/	川の防災情報
			http://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/	常陸河川国道事務所
			http://disaportal.gsi.go.jp/	ハザードマップポータルサイト
		携帯電話	http://i.river.go.jp/	川の防災情報（携帯電話版）
		テレホンサービス	029-240-4102	那珂川・久慈川のリアルタイム雨量・水位情報
	茨城県土木部	パソコン	http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/	雨量河川水位情報
		携帯電話	http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/mobile/	雨量河川水位情報（携帯電話版）
土砂災害警戒情報	茨城県土木部	パソコン	http://www.dosya.kasen.pref.ibaraki.jp/dosya/	お住まいの場所について、土砂災害発生のおそれのある地区かどうか調べられます。
気象情報	気象庁	パソコン	http://www.jma.go.jp/jma/index.html	全国の気象情報を確認出来ます。
防災行政無線	常陸太田市	パソコン	http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/page/page001540.html	防災行政無線放送内容の確認が出来ます。
		テレホンサービス	0294-72-8989	放送を聞くことができなかった場合、放送終了後24時間以内の放送内容を聞くことが出来ます。

災害時に家族と連絡がとれない場合は…

災害時の声の伝言板

災害伝言用ダイヤル

災害時には電話が混雑し、家族と連絡が取れないことが多くあります。
そんなときは「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。利用の開始や録音件数（最大10件）など、利用条件については NTT が決定し、テレビ・ラジオなどを通じてお知らせします。

※一般電話・公衆電話・携帯電話・PHSから利用できます。

録音方法　171 → 1 → 伝言を録音したい方の 0294 + 自宅電話番号 または 携帯電話番号
（案内放送が流れます）

再生方法　171 → 2 → 伝言を再生したい方の 0294 + 自宅電話番号 または 携帯電話番号
（案内放送が流れます）

体験利用日
毎月1日、15日　0時～24時
正月三が日（1月1日0時～1月3日24時）
防災週間（8月30日9時～9月5日17時）
防災とボランティア週間（1月15日9時～1月21日17時）

災害伝言板（web171等）

大規模災害等が発生したときに、携帯・スマホ・パソコン等を利用して伝言の登録・確認ができる伝言板です。

・NTT東日本・・・・・https://www.web171.jp/
・NTTdocomo・・・・http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi
・au（KDDI）・・・・・http://dengon.ezweb.ne.jp/
・SoftBank・・・・・http://dengon.softbank.ne.jp/
・Y!mobile（PHS）・・・http://dengon.willcom-inc.com/

登録方法
それぞれのアクセス先のメニューに従って入力を行ってください。
① メニューに表示される「災害伝言板」を選択
② 「登録」を選択
③ 「無事です」等の状態を選択し、100文字以内のコメントを入力
④ 「登録」を押して完了

確認方法
それぞれのアクセス先のメニューに従って確認を行ってください。
① メニューに表示される「災害伝言板」を選択
② 「確認」を選択
③ 安否を確認したい人の携帯電話番号を入力
④ 「検索」を押して伝言を確認